

西条中央病院

SAIJO CENTRAL HOSPITAL ニュース



発行元/社会医療法人 同心会 西条中央病院 〒793-0027 愛媛県西条市朔日市804番地 TEL 0897-56-0300 FAX 0897-56-0301

昨日、今日、そして明日の西条中央病院

院長 高田 泰治

西条中央病院は昭和29年(1954年)4月29日に倉敷中央病院の分院として、医療を通じて地域社会に奉仕し、地域住民の健康を支えることを目標に創設されました。当初は、診療科目は内科、小児科、外科、産婦人科、眼科、放射線科、歯科の7科、ベッド数はわずか60床で、医師5名、職員総数50名で発足しました(図1)。その後、増床を重ね、現在は242床にまで規模を拡大し、診療科目も昭和37年に耳鼻咽喉科、昭和48年に整形外科を新設し、平成9年にリハビリテーション科、平成14年に麻酔科、そして平成19年には循環器科を加え12科となりました。(麻酔科は平成26年に廃止し、現在は11科を標榜しています。)今年4月には職員総数は421名に増えています。

西条中央病院は創立から30年後の昭和59年(1984年)に「医療法人同心会」として倉敷中央病院分院から独立しました。そして平成18年(2006年)に「特定医療法人」に移行し、さらに創立55周年の平成21年(2009年)12月1日付で「社会医療法人」になりました。「社会医療法人」は一般の「医療法人」と比べるとより公共性、公益性の高い法人です。このように西条中央病院は創立以来、西条市の地域住民のために貢献する病院、公益性の高い病院という方向を目指しながら、現在の西条中央病院の姿になりました(図2)。

平成26年(2014年)、西条中央病院は創立60周年の記念すべき年を迎え、今後さらに新たな発展をするために、記念事業として新病院棟を建設することにいたしました。平成26年7月に着工し、平成27年8月末に完成しました。新病院棟は急性期医療に特化した病院、すなわちDPC病院として運営する構想です。新病院棟は道路を挟んで慢性期病床のある旧病院と橋(上空通路)で繋がっています。「橋のある病院」として当院のシンボルになるものと思っています。斬新なデザインで機能が充実し、耐震性や省エネルギーに優れた新西条中央病院が出来上がりました(図3)。

完成した新病院棟は平成27年12月1日にオープンします。この新病院棟を大いに活用して、より良い医療を患者さんに提供し、西条中央病院職員全員の同心協力のもと、医療を通じて地域社会に貢献したいと思っています。

図1. 昨日の西条中央病院(1954年～)



図2. 今日の西条中央病院(1986年～2015年)



図3. 明日の西条中央病院(2015年～)



西条中央病院基本理念

西条中央病院は地域社会への奉仕の精神に基づき、生命の尊厳と人間愛を尊重し、親しまれ信頼される医療を提供します。

行動指針

1. 私達は患者さん中心の医療を提供いたします。
2. 私達は常に医療水準の向上に努めます。
3. 私達は思いやりと同心協力の心を大切にします。
4. 私達は患者さんの持つ権利を尊重します。
5. 私達は開かれた医療を進めます。

愛媛県救急医療功労者知事表彰を授与されました

この度当院は、「平成27年度愛媛県救急医療功労者知事表彰」を授与されました。この賞は昭和60年度に創設され、県内の救急医療体制の整備充実に多大に貢献し、地域の医療体制に尽力したとして、その功績を称え、各選考項目を満たした県内の1施設のみに表彰するもので、毎年9月9日(救急の日)に行われます。創設後、民間病院として当院が7番目の受賞であり、西条市内の医療機関では初めての受賞となります。

今後も地域医療の充実と発展に貢献できるよう、より一層努力してまいりますので、ご支援ご協力を宜しくお願いいたします。



市民健康教室

平成27年9月12日(土)西条市総合文化会館において、西条中央病院主催の「市民健康教室」を開催いたしました。今回で第11回を迎え、毎年恒例として当院の患者さんをはじめ西条市民の方々にも足を運んで頂き、盛況のうちに幕を閉じることができました。

今回は12月1日の新病院棟オープンが間近に迫っていることもあり、高田泰治院長より、当院の60年の歴史を写真とともに振り返り、新

病院棟の内部の様子もご紹介しました。お越しいただいた皆さんに新病院棟の雰囲気少しでも感じて頂けたのではないのでしょうか。また、今年4月に入職された入田純医師・濱田淳平医師・竹田将一郎医師の講演も続き、多くの新しい部分をご覧いただけた市民健康教室になったと感じております。

今後も市民の皆さんのご期待に沿えるよう努力していきますので、宜しくお願い致します。皆さんのご参加をお待ちしております。





よろしく
お願い
します!!

新任医師紹介



①氏名(ふりがな)：高島 健浩(たかしま たけひろ)

②診療科：小児科 ③卒業年：平成19年



④コメント：
微力ですが、西条市の小児医療に
貢献できるよう力を尽くしたいと
思います。



部署紹介 施設管理課

私たち施設管理課は、現在4名で構成されています。今年、新病院棟が12月1日よりスタートする為此の春2名採用され、それまで2名でしたが4名に増員されました。

施設管理課なんてどんな仕事をするのかなって思いますよね。電気設備、給水設備、排水設備、建物全般、空調機、周囲の樹木管理、医療ガス設備、各備品の管理、修理です。簡単に言いますと医療機器以外、形有る物ほとんどの保守、管理です。こんな事を書くとも何でもできるみたいですが、大きなことや専門的なこと、工事関係はメーカーや業者さんに依頼しています。かっこよく言えば、いかに病院の従業員や患者さんが快適に居られるようにするかの戦いのような仕事です。

その為には予防保全や管理に力を入れて日夜努力しています。12月1日から新病院棟がスタートしますが、新しい設備に混乱しないように設備を習得して安定した病院業務が行えるようにしていきたいと思っています。



薬学部実習生の受け入れについて

平成18年4月より薬学部が4年制から6年制に変更になりました。6年制の薬学教育においては臨床に係わる実践的な能力を培うために、5年次に病院薬剤部及び調剤薬局にてそれぞれ11週ずつの実務実習が義務づけられており、当院でも実習生の受け入れを行っています。

実習生は、病院実習を通して患者さんへの安心・安全な医療の提供、チーム医療への参画を目標に調剤、監査、薬剤管理指導業務、院内製剤、医薬品情報管理、治療薬物モニタリングなど薬剤師業務に関する実践的な知識、技能、態度を修得します。実習生は薬剤師免許を持っていませんが、実習を行う前段階において各大学で十分な事前教育を受け、実習に必要な知識、技能、態度を確認するための試験に合格



しております。よって、当院薬剤部でも参加型の実習を導入しており、実習生が薬剤師の指導のもと業務の一部を行っています。実習後半になると、窓口やベッドサイドでお薬の説明を行う場面も出てきます。その際には予め患者さんの了承を得ますので、皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

新病院棟への移転に伴う臨時休診のお知らせ

当院では、平成27年11月28日(土)から新病院棟への移転のため、11月28日(土)～11月30日(月)の3日間を臨時休診とさせていただきます。

また、主要な放射線検査も移設に伴う作業のため、下記のとおり、検査が出来なくなりますので、ご紹介予約を停止させていただきます。

患者さんを始め、ご家族、地域の先生方には、大変なご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

現病院	引越し期間			新病院
11/27 (金)	11/28 (土)	11/29 (日)	11/30 (月)	12/1 (火)
通常診療	臨時休診	休診	臨時休診	通常診療

放射線検査機器 停止期間

MRI ……………11月3日(火)～11月30日(月)
 血管撮影装置 ……11月7日(日)～11月30日(月)
 CT……………11月28日(土)～12月2日(水)

日本医療機能評価機構認定 西条中央病院

〒793-0027 西条市朔日市804番地
 TEL (0897)56-0300
 FAX (0897)56-0301
<http://www.saijo-c-hospital.jp/>

診療科目

内科・循環器科・小児科・外科・整形外科・産婦人科
 眼科・耳鼻咽喉科・放射線科
 リハビリテーション科・歯科・皮膚科・脳外科・泌尿器科

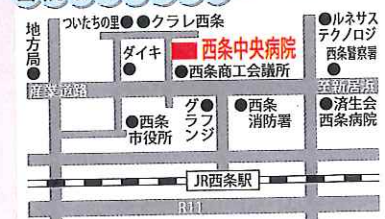
関連施設

居宅介護支援事業所
 血液透析センター・健康管理センター
 通所リハビリテーション

病床種別

一般240床(うち地域包括ケア35・障害者104)感染症2床

当院までのご案内



■JR西条駅より バス15分 タクシー10分
 ■いよ西条インターチェンジより 車15分